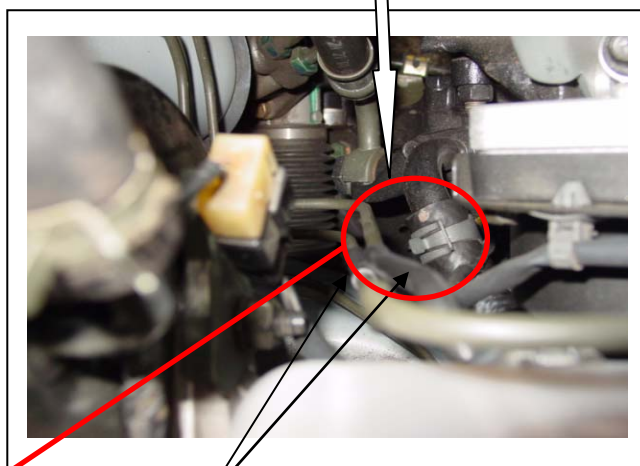


改善箇所説明図



ブレーキパイプ

注： は交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

制動装置のマスタシリンダにおいて、ブレーキパイプの組み付け順序を間違ったものがあるため、パワーステアリングパイプとの隙間が少ないものがある。そのため、走行時の振動等により当該ブレーキパイプとパワーステアリングパイプが干渉することがあり、そのまま使用を続けると、当該ブレーキパイプが損傷してブレーキ液が漏れ、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ブレーキパイプを点検し、誤って取付けされておりパワーステアリングパイプとの隙間が少ない場合および、当該ブレーキパイプに損傷が認められた場合は新品と交換する。

識別：ABS ブレーキパイプ 2 本に黄色ペイントを塗布する。